



# 北方領土を全身で体感！ ～北方領土隣接地訪問学習～



今年度の「北方領土隣接地訪問学習」は11月6～8日に行われました。公募で選ばれた3人の生徒が、北海道・道東地域を訪れ、北方領土について学びました。根室市の石垣市長様のお話からは、地元で市民の皆さんの北方領土への熱い思いを伺うことができました。元島民の方からは、ロシアの都合によって墓参などの取り決めが一方的に中断されるなど、国際情勢に振り回される現状を聞かしてもらいました。今回は、北方領土問題に取り組んでいる根室高校の生徒さんと交流を図ることができ、今後につながる大きな収穫になったことと思われま

す。参加生徒はこの研修で学んだことを現在まとめる作業に入っており、今後は、在校生や近隣中学校・地域団体等に報告することとしています。なお、昨年同時期に飛んでいた直行便が今年は無かったため、今回は新千歳空港経由でまる1日かけての根室市入りとなりました。空港からの6時間かけての列車の旅では、車窓から北海道の雄大さが満喫でき、北の大地を全身で体感することができました。

## 高石市と共催「津波合同避難訓練」を実施！

11月1日、高石市では全市民による津波合同避難訓練が行われました。この訓練に高石高校の1・2年生も参加し、高校から2キロの距離にある鴨公園グラウンドまで徒歩で移動し



ました。訓練は毎年、高石市内の一般市民・企業・全学校が参加しており、生徒は避難経路をしっかりと確認し合いました。

## 本校保健養護教員が代表発表 地区職域合同大会 研究発表大会

本校養護教諭の伊藤先生が、11月2日、三国丘高校で開催された職域合同研究発表大会で大阪8地区の代表として研究発表を行い、保健衛生面から見た高石高校生の状況を報告しました。

